

五島市議 中西だいすけの活動報告

中西だいすけの主な五島での活動

①地域を歩く・走る!//

2018年から6年に渡り、五島市内の各地域を回って歩き、地区の声やお困りごと、意見に耳を傾けて来ました。皆様からのご要望や声を議会に届け、その内容を市民の皆様にもYouTubeや広報誌でお伝えしてきました。2017年からつばきマラソン(計6回)、夕焼けマラソン(計4回)、マラニック(計2回)、バラモンキング(2023年)にも参加して地域を元気に走り回っています。若さと行動力を維持するために、体力づくりに日々励んでいます。



②地域と交わる・議会と繋ぐ!//



地球温暖化防止の推進委員として海岸漂着ごみ清掃に参加し、地域の子育てイベントや講演会、地域行事への積極的な参加をしています。その中で感じた事、得られた情報や地域課題を議会活動にも繋げています。

2021年3月から毎回(計13回)欠かさず一般質問を行い、議会を通じて政策提案や要望をしてきました。議会が終わった後は必ず、市民の皆様の前で議会報告会を会派で開催し、多くの方と意見交換を重ねてきました。

走りながら
考える政治!

中西
だいすけ

キ
リ
ト
リ

先日は5歳のお子様からも、「TVで中西さんを観た～」と言って頂き嬉しく思いました。議会の中継、ピンクのネクタイで気付いてもらえたそうです。高校生の方も議会を見てくれて感想を頂き、刺激を貰っています。私は今日も五島のどこかをピンクの姿で走り回っています。見かけたらぜひ声をかけてください(^^)

皆様からのご意見をお待ちしています。(連絡先は裏面) !//

五島市議 中西だいすけ 35歳の活動報告(第13号)

討議資料



～震災と将来への継承～

元日の能登半島沖地震を受け、改めて日本が地震大国だと思い知らされました。13年前の東日本大震災の時、私の実家である千葉の地盤が液状化して水道や電気も止まり、大変な思いがしました。今なお続く被災生活への支援として、五島でも何か出来る事はないだろうか——？そんな思いから、自治体として災害避難民や難民受入れ方針について質問をしました。

五島市ではUIターンが増えていますが、市内全体の人口はどんどん減っています。去年は亡くなった方が559人となり、過去5年で最も多い数でした。そうした中、土地や耕作放棄地は次の世代へのバトンタッチが中々進まない状況です。将来への希望を込めて、相続登記の促進や遺言書の作成支援、遺贈寄附に関する質問をしました。

～政治の継承と信頼の回復～

12年間続いた野口市政は2024年8月で任期満了となり、新しい市長が誕生します。市長は引退理由として「世代交代が必要だと判断し、志を同じくする若い世代に後を託したい」と述べました。最年少の長崎県知事の大石氏は、世界中を飛び回りトップセールスに励んでいます。人口減少が進む中、自治体として外貨や人材を集める努力は必要不可欠です。そんな危機感から、市長のトップセールスについて質問しました。

政治とカネに関して、政権与党では数々の裏金問題が明らかとなり国民の信頼が揺らいでいます。長崎3区も無縁ではなく、政治家自身のしっかりとした情報公開が必要です。政治への信頼を失わないために、市長交際費に関する支出基準や上限を質問しました。



3月の一般質問を終えて

一般質問の詳細は「中西だいすけ」ブログに掲載し、YouTubeでも毎回公開しています。今年で合併20周年を迎える五島市ですが、その間にも人口減少が進み、13,000人以上が減少しました。特に旧5町の過疎化・高齢化は益々進行し、持続性が危ぶまれています。次の20年を真剣に考える事ができる世代へのバトンタッチが必要ではないでしょうか？

政治にもっと、彩りを

● 主な活動

- 政治家志望者への相談・支援
- 地球温暖化防止活動推進委員
- 地方議会の改革推進

● プロフィール

- 2012. 立教大学現代心理学部卒
野村総合研究所でSE勤務
- 2017. 長崎県五島市に移住
- 2020. 五島市長選挙3,991票で落選
- 2021. 五島市議選挙1,272票で当選



五島市 中西大輔 で検索

TEL.090-4606-2390
nakanishi0404@gmail.com